



地 福 第 3 7 9 号
令 和 3 年 9 月 1 日

各社会福祉法人（島根県所管）理事長 様

島 根 県 健 康 福 祉 部 長
（地域福祉課）
（公印省略）

2021年度民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査
受講者の推薦について（通知）

このことについて、公益財団法人社会福祉振興・試験センター理事長から受講者の推薦依頼がありましたので、貴法人の施設職員で受講希望者があれば下記により受講申込書の提出をお願いします。

なお、今回はヨーロッパ班（高齢者福祉関係施設職員）のみであり、受講対象者及び研修内容等の詳細につきましては、社会福祉振興・試験センター及び地域福祉課のホームページに「2021年度民間社会福祉施設等職員海外研修・調査実施要綱」等を掲載していますので、ご確認ください。

記

1. 実施団体 公益財団法人社会福祉振興・試験センター
2. 受講対象者
ヨーロッパ班…介護保険法及び老人福祉法による高齢者関係施設・事業所に勤務する介護職員、生活支援員、看護師等の直接処遇職員
(注) 資格及び勤務年数等の選考基準があります。実施要綱でご確認ください。
3. 提出書類
2021年度民間社会福祉施設等職員海外研修・調査受講申込書【ヨーロッパ班（高齢者福祉関係）】
4. 提出先 島根県健康福祉部地域福祉課 福祉基盤・指導監査スタッフ
5. 提出期限 令和3年10月1日（金） *必着でお願いします。
(注) 期限までに推薦書類の提出がない場合、参加希望がないものとして取り扱います。
*この本文及び「実施要綱、受講申込書様式」を地域福祉課ホームページの次の場所に掲載しています。

トップ>地域福祉課>社会福祉法人・事業>01 お知らせ

担当	地域福祉課 福祉基盤・指導監査スタッフ 瀧本
電話	0852-22-6762 FAX 0852-22-5448

2021年度民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査 実施要綱

1 目的

民間社会福祉施設等で働く介護職員、生活支援員、保育士等の中堅的職員が諸外国における福祉の最新情報や知識について学び、もってわが国の福祉サービス向上や地域福祉の推進に寄与することを目的とする。

2 実施主体

公益財団法人社会福祉振興・試験センター（以下「センター」という。）

3 研修・調査実施国及び内容

① ヨーロッパ班

ア 研修・調査国 スウェーデン

イ 研修・調査の内容

スウェーデンの福祉事情聴取、高齢者福祉関係施設の利用者の支援状況及び在宅高齢者のための支援技術等

② 児童班

ア 研修・調査国 フィンランド

イ 研修・調査の内容

フィンランドの保育事情聴取、児童福祉関係施設における保育状況等

4 研修・調査実施期日

① ヨーロッパ班

1回目 スウェーデンの福祉事情のセミナー（LIVE）

2021年12月8日（水）17時～19時

2回目 スウェーデンの高齢者施設見学・質疑応答等（LIVE）

2021年12月15日（水）17時～19時

② 児童班

1回目 フィンランドの保育事情のセミナー（LIVE）

2022年1月13日（木）16時～18時

2回目 フィンランドの保育園見学・質疑応答等（LIVE）

2022年1月14日（金）16時～18時

5 募集人員

各班20名

6 受講費用

3,000円

7 受講対象者

次の①～④の全てを満たす者とする。

- ① 次のア・イに掲げる民間社会福祉施設等に勤務する介護職員、生活支援員、保育士、看護師等の直接処遇職員であって、2021年12月1日現在当該業務経験が通算して5年以上である者（管理的業務を専任で行っている者を除く）。

さらに、アは各所属施設長を経て各都道府県（一部社会福祉協議会による）、指定都市、中核市の民生主管部（局）長から推薦された者で、イは各所属施設長を経て社会福祉法人日本保育協会（以下「日保協」という。）の長から推薦された者。

ア ヨーロッパ班（各都道府県・指定都市・中核市からの推薦）

介護保険法及び老人福祉法による高齢者関係施設・事業所

（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、グループホーム、小規模多機能型事業所等）

イ 児童班（日保協からの推薦）

民間の「保育所」等

- ② 研修・調査終了後も引き続き当該業務に従事する意志を有する者

- ③ 全2回の研修を受講することができる者

- ④ ZOOMミーティングを利用したオンライン研修を受講できる者

（詳細は別紙1「オンライン研修受講にあたっての必要な機材・環境について」参照）。

8 申込方法

受講希望者は、所定の受講申込書を各班の推薦主体（前記7①）に提出すること。

9 申込締切

申込締切日については、各班の推薦主体からの案内を確認すること。

（※各推薦主体からセンターへの推薦締切は2021年10月6日（水）であること。）

10 受講者の決定及び通知

受講者は、前記7により都道府県（一部社会福祉協議会による）、指定都市、中核市の民生主管部（局）の長及び日保協の長より推薦された受講希望者の中から、センターにおいて別紙2「民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査受講者選考基準」により選考のうえ決定し、その結果を当該民生主管部（局）長、日保協及び各所属施設長あて通知するものとする。

なお、受講が決定した者には、「受講費の納入方法」「キャンセルの扱い」等について個別に案内するため、申込書には必ず受信できるEメールアドレスを記載すること。

11 アンケートの提出について

- (1) 受講者は、オンライン研修終了後に所定のアンケートに回答するものとする。
- (2) アンケートはセンターにて取りまとめる。また、センターのホームページや関係雑誌にアンケートの回答結果等を掲載する場合がある。

12 研修の成果について

受講者は、研修の成果について、所属施設並びに地域等において幅広く伝えるように努め、福祉サービス及び地域福祉活動の向上に寄与するものとする。

13 その他

- (1) 提出された書類は一切返却しないものとする。
- (2) オンライン研修を受講できる環境の整備（受講場所やパソコンの用意、通信環境等の整備）は受講者本人または受講者の所属施設で準備するものとする。

2021年度海外研修・調査

オンライン研修受講にあたっての必要な機材・環境について

オンライン研修受講にあたっては、下記の環境の用意が必要です。

(マイク音声、受講者ご自身の映像を表示して受講することを条件といたします。)

1. 使用機材

- ① アプリケーション：Zoom ミーティング (※1)
事前にアプリケーションをダウンロードの上、接続確認を行って下さい。
- ② 機材：PC (音声/映像が明瞭に聞こえかつ送れるもの)

2. 推奨環境 (ZoomHP より作成)

機材・環境	内容	
パソコン (※2)	OS	Windows7以降、macOS10.9以降
	CPU	デュアルコア 2 Ghz 以上 (Core i3~,AMD)
	メモリ (RAM)	4GB 以上
	その他	内蔵カメラ・マイク等 (なければ Web カメラ及びマイクの接続が必要です)
	アプリ	Zoom アプリの事前ダウンロードが必要です
インターネット回線 (※3)	通信容量が無制限等で長時間安定して映像・音声等の視聴が可能なこと。	
静かな環境	質疑応答等で発言して頂く場合があります。周囲の音を拾わないようできるだけ静かな環境でご参加ください。	

※1 Zoom のホームページで事前接続確認ができます。推奨環境に不安な点がある場合はご確認ください。(URL:Zoom.us/test)

※2 タブレット及びスマートフォンでの受講は推奨いたしません。
やむを得ず使用する場合は大きい画面のものを推奨します。
推奨環境は Zoom ホームページをご確認ください。

※3 インターネット回線の通信費については、受講者の負担となります。

3. 注意事項

- ① Zoom のシステム面や使用デバイス、ネットワークの不具合など、実施主体及び旅行取扱業者の関与し得ない事由にてご参加いただけなかった場合は責任を負いかねます。
- ② 研修受講中の画面撮影や録画、写真やスクリーンショット等の保存、コンテンツの二次利用、配付は禁止です。

(別紙2)

2021年度 民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査
受講者選考基準

都道府県・政令指定都市・中核市等及び社会福祉法人日本保育協会からの推薦者に対し、海外研修の普及効果等を考慮の上、下記の基準項目により受講者を選考することとする。

(選考の基準項目)

- ・ 実施要綱上の受講対象者の条件を満たしている者
- ・ 各都道府県・政令指定都市・中核市を平準化させる
- ・ 過去派遣の少ない都道府県・政令指定都市・中核市を優先する
- ・ 社会福祉振興・試験センターの行う海外研修に参加した経験のある者は、未参加の申込者に劣後する
- ・ 過去5か年に派遣した同一法人からの申込者は劣後する
- ・ 推薦理由、応募動機、資格及び経験年数等を考慮する

2021年度 民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査
受講申込書【ヨーロッパ班(高齢者福祉関係)】

2021年 月 日記入

申込者	フリガナ		性 別	男・女	生年月日 (年号及び西暦)	昭和 平成 (西暦)	年	月	日	年齢	歳
	氏名										
	職種	(例:介護職員、生活支援員)	保有資格	(該当に○印) 介護福祉士 ・ 社会福祉士 ・ 精神保健福祉士 ・ 介護支援専門員							
	役職		現法人での 勤務年数 (12/1現在)	年	月	社会福祉施設 通算経年数 (12/1現在)	年	月			
申込者	応募に関する設問 (申込者本人がご記入ください)	(1)応募動機や研修で学びたいことをご記入ください。									
		(2)この研修をどのようにして知りましたか (該当に○印・複数回答可) ①県・市からの通知 ②試験センターHP ③その他()									
所属法人・施設	フリガナ		フリガナ								
	法人名		施設名								
	施設種別										
	フリガナ										
	所在地	〒									
	連絡先	[電話]					[FAX]				
	[E-Mail]										
	所属長からの推薦理由	● 標記オンライン海外研修・調査の受講について、上記の者を推薦します。 【推薦理由】									
	別紙添付可	(所属長役職)				(所属長氏名)					
		2021年 月 日				印					

(注)ここに記載の個人情報は、公益財団法人社会福祉振興・試験センターが行う事業目的達成のために使用するものであり、法令に定める場合を除き、他の目的への利用及び第三者に提供することはありません。

2021年度 オンライン海外研修

『ノーマライゼーション先進国』スウェーデンの高齢者福祉とはー

研修のテーマ・企画ポイント

長引くコロナ禍により、海外渡航・滞在が困難な状況が続いています。そんな中でも現地の“今”を体感したい、情報収集をしたいというご希望を叶えるオンライン海外研修を企画しました。

スウェーデン在住のコーディネーターと生配信で繋ぎ、講義と施設見学を通して、『福祉先進国』と名高いスウェーデンにおける高齢者ケアの実態を学びます。

ノーマライゼーションの考え方が社会に浸透し、「自己決定」と「自立支援」に重きを置くという、この国ならではの概念に基づいたケア方法、アプローチの仕方を分かりやすく解説します。



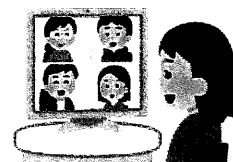
ライブ中継なので双方向のコミュニケーションが可能！
コーディネーターや現場で働くスタッフとリアルタイムで交流できます。



高齢者施設での補助器具の活用法をご紹介します。



長期で休めない…等の理由で実際に海外研修へ行くことが
難しい方も自宅や職場から気軽にご参加いただけます。



コーディネーター 兼通訳

スウェーデンを訪れる日本の視察団の通訳・講義を行う他、年に数回日本を訪れ、スウェーデン大使館・大学・病院などで自らの流暢な日本語を駆使し、スウェーデンにおける高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉についての講演活動を行っている。



日本の福祉事情にも精通!!
エミル・オストベリ氏

1日目：エミル氏講義

実施日時：2021年12月8日(水)
日本時間17:00~19:00

スウェーデンの文化、歴史的背景をふまえ、高齢者福祉に関する専門的な内容を解説します。

- ◆ ノーマライゼーションの概念とそれに基づくケア方法、アプローチの仕方
- ◆ 行政システム
- ◆ グループホーム、ナーシングホーム、ダイアクティビティセンターについて など

2日目：高齢者施設見学

実施日時：2021年12月15日(水)
日本時間17:00~19:00

認知症高齢者グループホーム&ナーシングホームとオンラインで繋ぎ、施設内を視察します。

- ◆ 職員による施設の概要説明(スライドや事前に録画した動画を使用します。)
- ◆ 補助器具の活用法について
- ◆ 職員とのディスカッション

【見学施設一例】

Slotsovalen<スロットソヴァーレン>



個人の希望やニーズに基づいた介護・看護を行っている。
←入居者の個室(全室トイレ&シャワー付)



※見学施設名の確定は1ヶ月前頃となります。

決まり次第、受講者にご連絡いたします。

いずれもオンライン会議システム
「Zoom」を使用します。